平成29年度当初予算 予算要求シート

施策番号

3つの挑戦

マスター: 事業区分: その他一般 環境局•環境施設課 局•課名 : 5-2 平成27年度決算額 平成28年度予算額 平成29年度要求額 事業名 事業費(千円) 臨海工場運営管理 648.339 765.798 975.617 期間 【目的】 2017年1月13日変更 要求額(千円) 債務負担行為 市町村に処理責任が存する一般廃棄物を安定的、経済的、 H ~ H 衛生的かつ安全に処理し、市民の生活環境や公衆衛生の維 主な要求内容 (単位:千円) 持・向上を図る。 28年度予算 29年度要求額 内容:積算等 項目 また、処理過程で発生する溶融固化物及び金属類等をでき 臨海工場運営委託料 637.445 842.870 固定費、変動費、割賦金から売電収入を差し引いたもの る限り資源化するとともに、ごみの持つエネルギーを有効に モニタリング委託料 1.296 1.296 臨海工場運営事業に対するモニタリング事業 活用する。 焼却灰埋立処分費 56,247 49.996 9.072円×5.511t 【内容】 事業用地等賃借料 67.573 68.381 搬入物検査受付案内等委託料 9.858 その他 3.237 3,216 ごみ質分析手数料等 PFI事業契約に基づき、特別目的会社(以下「SPC」という。) は臨海工場で要求水準を満たす運営及び維持管理を行い、 **事業** 本市は事業実施のモニタリングを行うことで、市内で発生する 一般廃棄物を、市のごみ処理計画との整合を図りながら、安 概要 定的、経済的、衛生的かつ安全に処理する。 合計 765.798 975.617 また、処理過程で発生する熱エネルギーを有効活用し高効 スケジュール(経過及び今後展開) 率発電を行い、余剰電力を売却するとともに、処理過程で発 【経過(~28年度)】 【29年度】 【今後予定(30年度~)】 生する溶融固化物及び金属等をできる限り資源化する。 平成25年4月 クリーンセン |引き続き、クリーンセンター臨 |引き続き、クリーンセン ター臨海工場運営開始 海工場運営 ター臨海工場運営 【今年度要求のポイント】 その他 特記事項 SPCへのサービス購入料から売電収入を差し引いた臨海工みんなの審査会対象外 事業期間:平成25年度~平成44年度 場運営委託料が、主な要求となる。

整理番号 : 10 - 3 - 250